

☆☆☆ 内田よういちサンライズ 「情報格差対策」 6/15 12:50 発 ☆☆☆

○昨日のホームページ閲覧数が一気に飛びあがりました。ビックリです。これからもできる限り情報発信に努めてまいります。

○情報格差対策についても数多くの皆様からご意見を頂いておりますので、野田市の情報発信について、皆様のお声を担当部署に伝えました。また、このたびの一般質問でも訴えさせて頂きます。今後、市民相談先や市役所へ行く時などに、広報車(内田パトロール車)でも回る予定をしておりますので、お騒がせを致しますが、宜しくお願ひ申し上げます。

★★★野田市役所携帯サイトより(6/15 11:30 野田市情報)★★★

●屋外プール水の放射性物質の検査結果●

屋外プールの放射性物質の検査について、小中学校のプール 13か所を6月 10日(金)に千葉県薬剤師会検査センターで実施。放射性物質は「検出せず」との測定結果でした。

●市内9か所の大気中の放射線量の測定結果●

・市では今後、今回測定した市内9か所(野田地域6か所、関宿地域3か所)を定点とし、月2回の測定を実施し結果を公表します。

・6月8日に「東葛地区放射線量対策協議会」が正式に発足。6市共通の基準により6月 13日から、各市の 36 地点を6回に分けて6地点ずつ空間放射線量を測定。野田市の測定は、6月 13 日に予定されていましたが、雨天のため 16 日に延期。測定結果は順次公表されます。

●水道水の放射線量の測定結果(6月 14 日現在)●

・金町浄水場において、6月 14 日(火)午前6時に採水した水道水の放射性物質の測定結果は、いずれも指標値を下回りました。

・野田市水道部では、1週間に 1 度、上花輪浄水場、東金野井浄水場及び中根配水場について、放射性物質の検査を実施。(7日採水の測定結果は、いずれも不検出) ※現在、14 日採取の水道水の調査中、測定結果待ちです。

●浄水発生土の放射性物質の測定結果(6月 14 日現在)●

・上花輪浄水場の浄水処理過程で発生する浄水発生土について、9 日、放射性物質を測定。放射性ヨウ素(I-131):不検出。放射性セシウム(Cs-134):1,570 ベクレル/キログラム、(Cs-137):1,760 ベクレル/キログラム。合計:3,330 ベクレル/キログラム。

・浄水発生土から放射性物質が検出されました。水道水については、浄水過程での活性炭処理等により4月 14 日以降、放射性物質は不検出の状況となっておりますので、安心して飲用等にご利用下さい。

・浄水発生土については、厚生労働省の指導により管理型処分場に運搬し、適切に処理をしておりますので、市民の皆様の健康に影響を与えることはありません。

・浄水発生土の測定については、今後 2 週間に 1 回程度実施し、結果が判明次第お知らせします。

※上記、詳細につきましては、ご連絡頂ければ、メール・FAX 等で送らせて頂きますので、ご指示ください。

★★公明党 内田も「皆様とともに」全力でがんばります。「詳しく聞きたい」・お困りごと等ありましたら、何なりと、携帯メールアドレス yy.antmk.all7.uchida.ji1vti@ezweb.ne.jp に返信、頂ければと思っております。(相談・要望なども数多く頂いておりますので、お気軽にメールください)

★★内田よういちホームページアドレス★★ <http://www.komei.or.jp/km/noda-uchida-yoichi/>